

西建協だより

257号

2015年
12月



ご挨拶

青梅市長 浜中啓一

寒さが身にしみる季節となりました。西多摩建設業協同組合の皆様方におかれましては、日頃より西多摩地域の建設事業並びに災害対応等にご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

過日の青梅市長選挙におきまして、皆様方の多大なご支援を賜り、第八代青梅市長の職を担うこととなりました。課せられた使命と責任の重さに身が引き締まる思いでございます。

さて、人口減少社会のもと、活力ある魅力的な青梅を築くため、私は三つの柱を基本に据え、今後の市政運営にあたりたいと考えております。

第一は、「誰もが安心して、生き生きと暮らせるまちを築く」であります。

近年頻発する大雪や局地豪雨等の自然災害に関して、防災・減災対策の強化は重要な課題であります。そのため、想定外を許さない災害対策の強化を図るとともに、官民の協力体制をはじめ、災害発生時に迅速な行動ができる危機管理体制の構築を図りたいと考えております。

一昨年の二月の大雪の際に、貴組合の皆様が昼夜を問わず除雪作業に従事され、道路の復旧にご尽力いただきましたことは、貴組合が災害時の西多摩地域を支える大きな力であり、そして、官民の協力体制がいかに必要であるかを強く実感いたしました。また、西多摩地域全体の面積の七割が山間地域であることから、局地的豪雨等による土砂災害が発生した際の対応につきましても、貴組合の皆様方のご協力は不可欠なものと考えております。

第二は、「青梅らしさを創出し、活気あるまちを築く」であります。

本年十月に圏央道の桶川北本インターチェンジから白岡菖蒲インターチェンジ間が開通し、物流の利便性が格段に向上したことは、西多摩地域の経済環境にとりまして、より一層の活性化が期待されるところであります。

青梅市といたしましては、圏央道青梅インターチェンジの利便性を生かした周辺整備を積極的に推進するとともに、企業誘致や雇用機会の拡大等による地域経済の活性化に努めたいと考えております。

第三は、「持続的な行財政運営システムを築く」であります。

日々、変化する社会・経済動向を的確に捉え、時代の変化に即応し、時機を逸することなく行財政運営に取り組みで行きたいと考えております。

今後青梅市の建設行政へのご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、西多摩建設業協同組合並びに組合員の皆様、ご家族の皆様のご発展とご健勝を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本年十月に圏央道の桶川北本インターチェンジから白岡菖蒲インターチェンジ間が開通し、物流の利便性が格段に向上したことは、西多摩地域の経済環境にとりまして、より一層の活性化が期待されるところであります。

青梅市といたしましては、圏央道青梅インターチェンジの利便性を生かした周辺整備を積極的に推進するとともに、企業誘致や雇用機会の拡大等による地域経済の活性化に努めたいと考えております。

第三は、「持続的な行財政運営システムを築く」であります。日々、変化する社会・経済動向を的確に捉え、時代の変化に即応し、時機を逸することなく行財政運営に取り組みで行きたいと考えております。

西多摩建設業協同組合新規事業「地域貢献活動」の実施報告

事業委員長 (株)村尾重機 小高 城司

平成27年11月21日(土)に西多摩建設業協同組合の新規事業「地域貢献活動」を実施致しましたので、ご報告させていただきます。

事業委員会の会議で何か西多摩に貢献できないかと毎月の会議で議題になっていました。会議の中で色々な意見が出た中で、児童養護施設を訪問して施設の子供たちに何かできないか?という意見が出ました。

理事会で、新規事業の地域貢献事業の実施の承認をえて、事業の計画を行いました。

第1回の訪問先を青梅市の沢井にある「砂町友愛園」という児童養護施設に決定しました。事前に友愛園の施設長様と協議を行い、西多摩建設業協同組合の趣旨をご説明しました。また、我々建設業者として、未来ある子供たちの為に何か協力できないかと、伺いました。

砂町友愛園では、収穫祭というイベントが毎年行われているとの事でしたので、我々もお手伝いする事にしました。当日に向けて、準備を進めるに当たり施設の子供たちに何かプレゼントできないかと考えました。

そこで、日用品で使える物としてタオルなどを寄贈する事にしました。組合員・賛助会員の皆様のご協力により580本のタオルが集まりました。また、建設機械販売店の賛助会員の方々には建設機械のミニチュア等を寄贈していただきました。

当日は収穫祭の事前準備を施設職員の方と一緒に準備を行いました。収穫祭の開催に当たり、施設長から当組合が紹介され、酒井副理事長が代表して寄贈品の贈呈を行いました。子供たちも大変喜んでおりました。贈呈式終了後、収穫祭が行われ、子供たちと餅つきなどを行い、交流をしました。

今後も我々、建設業者が地元貢献しながら、施設を卒業していく子供たちが建設業に興味を持ち、物を作る大事さや魅力を伝えていき、将来、仲間になってくれる方も出てくれば建設業界の未来も明るいと思います。

今後もこのような地域貢献活動を継続していきたいと思ひます。

事業に協力していただいた方々や友愛園の児童並びに職員の皆様に感謝いたします。

ありがとうございました。

建設業年末年始労働災害防止強調月間

12月1日から平成28年1月15日

スローガン無事故の歳末 明るい正月



施工体験記

平成二十六年年度越沢林道開設工事
清水土木建設(株) 現場代理人 岡部 義則

本工事は、東京都森林事務所発注の林道開設工事です。施工延長は、一一〇m、幅員四m施工内容としては、土工、補強土壁工、L形側溝工、ガードレール設置工、路盤工、モルタル吹付工などの工種がありました。

まず、最初に本工事では既設登山道を工事して行く為、仮設歩道を現場山側に作り防護ネットを設け、第三者の安全を確保すると共に、現場の落石対策を講じた。又、谷側にはベニヤ板を設置するなどし、飛来落下災害防止に努めました。

補強土壁施工時には、高さ二mを超えた箇所は壁面前面に単管パイプを結束し、そこに親網を渡し、壁面材設置及び埋戻し、転圧の際には、作業員全員が安全帯を使用して作業を進めました。補強土壁工、ガードレール基礎工終了後



第17回西多摩地区安全衛生大会

ールの際には、様々な安全対策、活動のお話も少ない時間では有りましたが参考になり、残りの作業に生かし、無事故で工事を完了する事が出来ました。

又この度は、青梅労働基準監督署長賞にも選ばれ、自然環境下の中、日頃からの安全管理を評価して頂いたことが嬉しく思います。

今後も更なる安全管理に努め、より安全な現場環境を作って行きたいと思ひます。

西多摩のイベント情報

◇奥多摩大丹波イルミネーション2015◇

会場 東京都奥多摩町大丹波(おおたば)
 中心部：輪光院上部山林(大丹波川左岸「北川橋」対岸)
 奥多摩の山中に50メートルの巨大なツリー。
 森林をキャンパスに縦 50m横 80mの巨大イルミネーション
 が設置され、地域の各家庭にもイルミネーションが点灯され
 ます。

- ◎寺山の巨大ツリー・イルミネーション
 12月1日(火)～2016年1月5日(火)18:00～22:00
- ◎家庭のイルミネーション
 12月1日(火)～12月25日(金)
 主催 大丹波イルミネーション実行委員会
 後援 奥多摩町 奥多摩観光協会



11月事業報告

- 4日 西多摩地区建設業界暴力団等排除協議
 平成27年度研修(講演)及び総会 開催
 会場 福生市民会館 小ホール
- 10日 事業委員会
- 12日 災害対策安全委員会
- 14日 親睦BBQ大会開催
 場所：日の出町「さかな園」
- 16日 総務委員会
- 18日 理事会
- 20日 広報委員会 256号編集発行
- 21日 地域貢献事業 (事業委員会)
 訪問先 社会福祉法人 砂町友愛園
 青梅市沢井
- 26日 27年度技術講習会開催 (災害対策安全委員会)
 時間 午後6時30分～
 会場 あきる野ルピア 3階 ホール

12月事業計画

- 1日 事業委員会
- 3日 第17回 西多摩地区安全衛生大会(建災防西多摩分会)
 会場 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ小ホール
 平成27年度 青梅労働基準監督署長賞
 受賞現場 平成26年度越沢林道開設工事
 清水土木建設㈱
- 4日 若手経営者の会
- 8日 災害対策安全委員会
- 11日 広報委員会 257号編集発行(12月号)
- 14日 総務委員会
- 16日 理事会
- 21日 除雪機の貸出等についての説明会
- 22日 若手経営者の会 日帰り研修
 場所 扇島 JFE スチール 東日本製鉄所 見学

1月20日(水) 新年会 午後6時から
 会場：青梅市福祉センター 3階 ふようの間

**27年度第2回経営講習会のお知らせ
 青梅商工会議所建設業部会共催**

(事業委員会)

日時 28年2月17日(水) (午後1時～)
 午後1時30分から午後3時30分まで
 会場 西多摩建設業協同組合 三階大会議室
 講習テーマ

マイナンバー制度と建設業者(民間事業者)の対応
 ～マイナンバー対応に伴う問題とは～

受講対象者 経営幹部 総務・経理・人事担当者
 講師 菅沼 俊広 税理士法人 あすなる代表

☆講習の概要

建設業を含む民間事業者は、28年1月以降の税金の申告
 や社会保障の申請・申告に際して申請・申告書類にこのマイ
 ナンバーを記載することが義務付けられます。

個人番号を盗まれたり、無くしたりした場合には、懲役・
 罰金(最大200万円)刑が科されてしまいます。

この講習では、懲役・罰金刑が科されないために、どのよ
 うにしなければならないのか基本的な事項を解説します。

☆主な項目

1. マイナンバー(番号)制度とは
2. マイナンバー(番号)制度で予定されていること
3. 民間事業者の対応概要
4. 建設業者の対応概要

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

**受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』
 <青梅校2016年度開講講座>**

- ◎2級建築士学科(日曜)コース
- ◎1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
 講義日程 2月18日(木)スタート
- ◎1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
 講義日程 3月中旬スタート
- ◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座
- ◎2級土木施工管理技士コース
 基礎講義 6月23日(木)～7月14日(木)
 18時40分～20時10分 毎週 火・木
 本講義 7月19日(火)～10月11日(火)
- ◎宅地建物取引主任者本科コース
 ・講義日時 基礎講義 3月初旬(水)～4月中旬
 ・本講義 4月下旬(水)～9月21日(水)
 13時～17時20分 毎週 水
- ◎2級建築施工管理技士コース
 ・講義日時 基礎講義 9月6日(火)～9月20日(火)
 18時30分～20時00分 毎週 火・木
 本講義 9月23日(金)～11月6日(日)

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は
 『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の
 80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として
 青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の
 連絡をお待ちしております。

- *詳細説明は随時致します。
- *先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
 日建立川校 担当：澤田 080-9349-3870